

はまボラ

～浜田のボランティアセンター情報～



災害ボランティアセンター運営者・運営支援者養成講座

右側から
森本智喜氏
山下弘彦氏
江津市社協
焼杉氏



【シンポジウム】



【受付・総合案内班】

↑災害ボランティアセンター運営訓練↓



【初日の研修のようす】



【総務班】

10月17日（木）・18日（金）の2日間、島根県社会福祉協議会主催 浜田市社会福祉協議会共催により、標記研修会を開催しました。

講師に日野ボランティア・ネットワークの山下弘彦氏・森本智喜氏を迎え、初日は、運営者養成講座で社協職員を中心に40名が参加し、「災害ボランティアセンターの基本理解と運営者の視点について」等、講義やグループワークを行いました。

2日目は、運営支援者養成講座で社協職員や民生児童委員を中心に90名が参加し、「災害ボランティアセンター運営訓練（ロールプレイ）」を行いました。運営訓練では、災害ボランティアセンター運営者側と、ボランティア役や被災者役に分かれて体験しました。

ロールプレイを通して、反省点や今後改善していかなければならない点など、改めて再認識することができました。

災害ボランティアセンターを運営するにあたり、社協職員だけでなく行政や民生児童委員、地区社協や福祉委員、大学生等と連携・協働する重要性を学ぶことができました。

社会福祉法人 浜田市社会福祉協議会 ボランティア情報誌 令和元年11月発行

編集発行 浜田市ボランティアセンター ☎697-0016 浜田市野原町859-1

TEL : 0855-22-0094 FAX : 0855-22-6930

浜田東中学校 福祉体験学習

5月29日（水）、浜田市総合福祉センターにおいて浜田東中学校2年生が、車いす体験とブラインドウォーク（あいマスク）体験を行いました。

1週間前に、多様な障がいの種類や必要な配慮について学ぶ「あいサポート研修」を受講していた生徒たち。この日は早速、あいサポートバッジを名札の横に身につけていました。



ブラインドウォーク体験では、最初不安なようでしたが、声掛けやコミュニケーションを取りながら体験することができました。

生徒の感想では、「障がいがある方は、それぞれに悩みがあって、それを共有したり、分かってあげることが大切だと思った」など、障がいについて知識と理解を深めたようでした。



ボランティア養成講座

9月12日（木）、市民13名が参加し、「あいサポート研修」を行いました。

当日は、DVDを交えながら多様な障がいについての特徴や必要な配慮について、そしてあいさつ程度の手話を学びました。

受講者は、研修を通して障がいについての知識と理解を深めることができました。

「あいサポート研修」は、企業や自治会（町内会）等で、受講可能です。受講をご希望される際は、浜田市社協までご連絡ください。



10月7日（月）、市民30名が参加し、「認知症サポーター養成講座」を開催しました。



認知症キャラバンメイトの吉川優子さんを講師にお招きし、認知症について分かりやすく講義いただき、認知症の方と接するときの心構えや配慮（支援）の仕方等を、学ぶことができました。

【吉川優子さん】



- 古切手
- ・相生町3しあわせ会
- ・浜田地区社会福祉協議議会
- ・浜田市立第三中学校

（順不同・敬称略）

平成31年3月1日～令和元年10月20日の期間中、次の収集ボランティアさんにご協力いただきました。
ありがとうございました。

善意のお礼